

徳島県計画(平成28年度)に関する事後評価[事業期間:平成28年4月1日～平成31年3月31日]

区分番号	事業名	事業の内容	事業の達成状況			アウトカム指標	
			達成	順調	未達成	目標	達成状況
■介護施設の整備に関する事業							
1	徳島県介護施設等整備事業	地域包括ケアシステムに向けて、将来的な施設サービス需要量を踏まえた施設整備を図るとともに、在宅医療・在宅介護の前提となる高齢者の多様な受け皿の確保を図る			○	地域密着型サービス施設等の総定員数 135床 ・地域密着型特別養護老人ホーム 126床 ・認知症高齢者グループホーム 9床	●地域密着型サービス施設等の工事に着手した。 ・地域密着型特別養護老人ホーム 68床(整備中) ・認知症高齢者グループホーム 9床(整備中) ●介護施設等の円滑な開設・設置に対する支援 ・認知症高齢者グループホーム 1カ所
■介護従事者の確保に関する事業							
基盤整備							
1	地域包括ケア推進会議運営事業	「徳島県地域包括ケア推進会議」を開催し、システム構築のための広域的な課題の解決策の検討を行うとともに、先進的な取組を県内市町村や関係団体で共有する。	○			地域包括ケアシステムの構築が進む市町村を増やす	●地域包括ケア推進会議(全体会議1回、部会1回)を開催し、システムモデル地区が2地区(海陽町・那賀町)から4地区(海陽町・那賀町・阿波市・三好市)となった。
参入促進							
2	福祉・介護人材参入促進事業	若者・女性・高齢者など多様な世代を対象とした就業体験、職場見学ツアーや介護福祉セミナー等を実施し、介護現場への理解を深めてもらう。	○			若者・女性・高齢者など多様な世代を対象として介護現場への理解を深めてもらう	●合計1,085人がセミナー等に参加し、介護現場への理解を深めることができた。 ・就業体験セミナー等への参加者 578名 ・福祉職場体験等の参加者 432名 ・職場見学バスツアー参加者 75名
3	シルバー介護担い手養成事業	各地域のシルバー人材センターや社会福祉協議会等と連携して、高齢者や地域のささえあいによる生活支援サービス等の担い手養成研修を実施し、質の高い訪問型生活支援サービスを行うことの支援等を行う。	○			介護サービスに関する研修を実施し、介護サービス事業への理解を深め、介護周辺業務従事者数の増加につなげる	●合計748人が研修に参加し、専門性をもった人材が育成され、介護サービス事業への理解を深めることができた。 ・地域のささえあい担い手養成講座 651名(13会場) ・ささえあい勉強会受講者 50名 ・生活支援サービス担い手養成研修 39名(3市町(会場)×3日) ・全国大会等派遣 8名(3回)
4	福祉・介護人材マッチング機能強化事業	就職ガイダンスや地域別就職ミニフェア、事業所向けセミナー等のコーディネート業務等、福祉・介護人材のマッチングを実施する。	○			可能な限り多数へのアピールを試みる	●306人が福祉就職ガイダンス等に参加し、福祉・介護人材マッチングに資することができた。 ・就職ガイダンス・フェア参加者数 306名
5	介護ふれあいの集い事業	介護の魅力を発信する体験コーナーやパネル展示、講演等をおして介護のすばらしさを県民にアピールすることにより、福祉・介護への理解を深めるとともに新規参入を促進する。	○			介護現場を知ってもらい、仕事への理解を深めてもらうことにより、将来の職業の選択肢としてもらう	●218人が公開講座を受講したほか、介護フェスタの開催により、多数の県民に介護の魅力をアピールすることができた。 ・介護フェスタの開催(相談コーナー・体験コーナー・パネル展・施設パンフレット掲示・ステージショー等) ・公開講座受講者数 218名
資質の向上							
6	介護サービス事業所職員の資質向上事業	介護事業所及び医療機関の介護・看護職員の知識・技術の育成を目的とした研修会を開催し、要医療介護の高齢者に対して、健康面の安心と入院・在宅生活での快適な環境を提供するとともに、生活支援を行う介護サービス人材を育成する。また、介護支援専門員の資質向上を図るとともに、関係者のネットワークづくりを推進する。	○			小規模な介護事業所や僻地の施設職員が参加しやすいよう、3圏域で研修を開催し、人材育成を図り、要医療介護の高齢者へのサービスの質の向上を図る	●3圏域において「地域包括ケア研修」を開催し、合計2,951人が参加し、要医療介護の高齢者へのサービスの質の向上が図られた。 ・介護・看護職員資質育成研修会 1,383名(21回) ・介護支援専門員の資質向上事業 研修会 1,317名(23回) ・介護サービス管理者・専門職者に対する研修 251名(2回) ・徳島県総合確保法連携協議会連絡会 3回
7	介護職員等によるたんの吸引等研修事業	介護職員等によるたんの吸引等が制度化されたことに伴い、特別養護老人ホーム等の施設や訪問介護事業所等において介護職員等が適切にたんの吸引等を行うために必要な研修を実施する。	○			介護職員等による医療的ケア(たん吸引)の実施	●合計196人が研修に参加し、介護職員のたん吸引等にかかる資質の向上に資することができた。 ・たんの吸引等に係る訪問介護職員等の研修 59名 ・たんの吸引等に係る入所施設職員等の研修 137名
8	福祉・介護人材キャリアパス支援事業	施設・事業所の形態やサービス利用者の実態等に応じた職員研修、地域の社会福祉協議会や事業所団体等がキャリアパス・スキルアップ等を目的に実施する研修、複数の施設・事業所が連携し合同で実施する研修等に対して補助する。	○			職員のスキルアップを図るとともに、福祉・介護事業所においてキャリアパスの構築につなげる	●合計1,142人が研修に参加し、介護職員等の能力向上に資することができた。

区分 番号	事業名	事業の内容	事業の達成状況			アウトカム指標	
			達成	順調	未達成	目標	達成状況
9	介護支援専門員資質向上事業	介護支援専門員を対象とした法定研修を実施し、専門性の向上を図る。	○			介護支援専門員の養成	●合計344人が研修に参加し、法定研修指導者数が12名増加した。 ・介護支援専門員専門研修受講者 81名 ・介護支援専門員更新研修受講者 182名 ・主任介護支援専門員更新研修 40名 ・介護支援専門員資質向上事業検討会 1回 ・主任介護支援専門フォローアップ研修 41名
10	介護福祉士試験実務者研修代替要員支援事業	介護現場に従事する者が介護福祉士試験の受験資格の要件となる「実務者研修」を受講する際に必要な代替要員を雇い上げるための経費を補助する。	○			代替要員を確保し、慢性的人員不足に対応する	●代替要員2名を確保し、介護現場において支障が生じることなく実務者研修を受講することができた。 ・代替要員 2名
11	潜在的有資格者等再就業促進事業	潜在的有資格者の福祉・介護職場への際就業が円滑に進むよう、介護サービスの知識や技術等を再認識するための研修や、他分野からの離職者の福祉・介護分野への就業を支援するため、福祉・介護の魅力ややりがいや学び、実際の介護現場を知るための職場体験を行う。	○			慢性的人員不足への効果的な対応	●潜在的有資格者等105人が研修等に参加し、人材不足の介護現場への再就業の促進が図られた。
12	認知症ケアに携わる人材育成事業	認知症の様態の変化に応じて適時・適切にサービスが提供される仕組みづくりや、サービスの提供に必要な人材を育成するための研修を実施し、認知症の方の介護や家族の支援につなげる。	○			仕組みづくりやサービスの提供に必要な人材を育成し、市町村における仕組みづくりを推進する	●研修等参加者は1,000人を越え、認知症関連研修における指導者が増加したほか、認知症総合支援事業を実施する市町村が増加した。 ・認知症対策普及啓発講演会 2回 ・認知症公開講座参加者 105名(1回) ・専門的口腔ケア研修参加者 216名(3回) ・認知症カフェの設置 県内34カ所(うちH27設置22カ所) ・認知症対応型サービス事業管理者等研修参加者数 89名 ・認知症介護(基礎・フォローアップ・職員)研修会参加者数 203名 ・認知症サポート医養成 8名 ・認知症ケアに携わる人材養成研修等受講者数 408名
13	地域包括支援センター機能強化事業	生活支援コーディネーターの養成や地域包括支援センターの職員の資質の向上のための研修会を開催するほか、地域ケア会議における専門職の派遣により、市町村における地域支援事業の推進やノウハウの共有を図る。	○			市町村における地域包括ケアシステムの推進	●全市町村においてケア会議が開催され、専門職を派遣することで質の高いケア会議の推進が図られた。 ・専門職派遣 1回 ・地域包括ケア研修参加者数 289名 ・生活支援コーディネーター養成研修参加者 119名 ・生活支援体制整備事業勉強会参加者数 53名 ・地域包括ケアシステム人材育成に係る講座 30講座 ・地域包括ケアシステムサポート事業実施地区 4地区
14	地域でまもる安心生活支援事業	高齢者の権利擁護体制の確立のため設置した権利擁護センターの相談・申立て支援や、行政・専門職団体・支援機関等とのネットワークを強化するほか、研修会を開催し、生活支援員や市民後見人等の人材を養成する。	○			生活支援員や市民後見人等を育成し、成年後見制度の普及・啓発に努め、制度利用につなげる	●権利擁護センターへ35件の相談があったほか、市民後見人が2名養成された。 ・権利擁護センターの相談・申立件数 35件 ・関係機関連絡会議、専門職・支援員研修会参加者 156名 ・市民後見人養成事業フォローアップ研修参加者 9名
15	介護予防推進リーダー研修事業	介護予防及び地域包括ケアを推進するリハビリ専門職の養成と資質向上を目的とした研修会を開催し、多職種と連携し地域包括ケアシステムの様々な課題に対応できるリハビリテーション専門職を育成する。	○			介護予防研修(基本・応用)参加者200名	●合計542人が介護予防推進リーダー研修に参加した。 ・介護予防基本研修参加者 63名 ・地域包括ケア基本研修参加者 66名 ・介護予防応用研修参加者 63名 ・介護予防推進リーダー研修参加者 350名
労働環境・処遇の改善							
16	新人介護職員育成における制度構築及び実践研修事業	介護施設・介護事業者における新人育成のための制度構築及び制度実施に係る研修を実施し、新人介護職員の早期離職防止と定着促進を図る。	○			エルダー・メンター制度の各施設・事業所での運用の広がり	●研修会の開催により、各施設等における制度運用に資することができた。 ・新人職員の指導担当者の育成研修 1回 ・ストレスマネジメント研修会 1回